

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成26年2月5日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 0件

3. GIIIグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	低起動変圧器1SA冷却ファンNo. 5の作動確認時、過電流を検知し停止したことを確認した。当該ファンを点検・修理。	
2	2号機	荒浜側焼却設備の監視用テレビモニタ装置の1つに映像不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
3	4号機	非常用ガス処理系(B)排気流量用計器及び活性炭フィルタ出口温度警報器の点検時、電源スイッチの動作不良(電源が入らない)を確認した。当該スイッチを修理。	
4	4号機	高圧炉心スプレイ系第一試験用調節弁開度スベリ抵抗変換器の点検時、電源スイッチの動作不良(電源が入らない)を確認した。当該スイッチを修理。	
5	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ(B)静止形可変周波数電源装置制御盤の軽故障警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。	
6	6号機	中央制御室ディスプレイ装置の通信異常を確認した。当該装置を点検・修理。	
7	7号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(A)プリコート2次入口弁の動作不良(閉動作の遅れ)を確認した。当該弁を点検・修理。	
8	その他	虚負荷試験器の点検において、委託先企業の点検の一部が実施されていない状態で当社の検収を行っていたことを確認した。	